



斗々屋

ゼロウェイストスーパーマーケット  
ゴミの出ない小売業



TOTOYA  
斗々屋について



zero waste = ごみゼロ  
できる限りゴミを出さないライフスタイル

そもそもゴミの出ない暮らしを目指そう！という世界的な活動の呼称



設立：2017年12月（創立 2005年3月）

本社所在地：京都府京都市上京区

代表取締役：梅田 温子

資本金：2,000万円

従業員数：20名（パート・アルバイト含む）

#### 事業内容

ゼロ・ウェイスト（ごみゼロ）を目指した小売事業  
量り売り専門スーパーの運営（京都本店・国分寺店）  
オーガニック食品、ワイン、エコ雑貨などの販売

#### 卸売・輸入事業

環境負荷の少ない商品の輸入・卸売

#### コンサルティング・支援事業

量り売りのノウハウ提供・導入支援  
環境配慮型ビジネスのコンサルティング  
オンライン講座や現場研修を通じた啓発活動

#### 特徴・取り組み

日本初のゼロ・ウェイスト・スーパー（2021年7月 京都本店開業）

使い捨て包装を削減する「量り売り」販売システムを導入

フードロス削減や環境負荷軽減を推進

他企業や自治体との協力を通じて持続可能な社会を目指す

株式会社斗々屋は、単なる小売業を超えて、環境問題の解決に貢献する新しいライフスタイルの提案を行う



# ゼロウェイストなお買い物とは？



「一度使ったら捨てる」ということをしないことで、ゴミは簡単に減らすことができます。  
斗々屋で買い物をすると、家に帰ったときに無駄にゴミが出ません。

# 量り売り=ゼロウェイスト？

量り売りはゼロウェイスト(ゴミの削減)を実現するための一つのツール。

ゴミを減らす方法は、「一度で使い捨てる」ことをやめる事。

- ・ 容器は家から持参 →使い捨て個包装の削減&ごみが少ない生活
- ・ 好きなものを好きな分だけ買える →家庭のフードロス削減
- ・ 人を惹きつける量り売りの楽しさ&コミュニケーションの場
- ・ 消費者側だけでなく生産者、メーカー側にもメリットがある。

# 斗々屋の理念

「地球一個分の暮らし」が  
可能になるライフスタイル

「限りある地球の環境資源」と  
「限りない経済発展」の両立

「自然・ひと・経済」のバランスが取れた心豊かな暮らしの実現



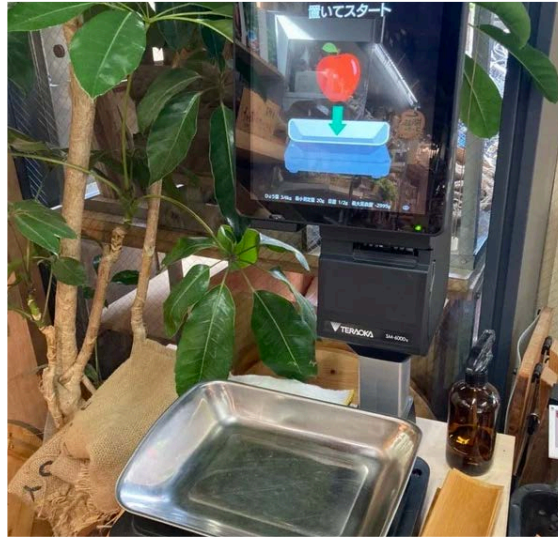
『量り売り』から拡がる未来のための今の暮らし、  
持続可能なスパイラルで豊かさの価値を変えてゆく。

～ ” 限りある地球の環境資源” と ” 限りない経済発展” の両立 ～  
世界が理想とする「持続可能な暮らし」を実現するために必要なのは、  
「地球一個分の暮らし」が可能になるライフスタイルです。

「経済成長」＝「環境負荷」というスパイラルを断ち切り、「環境を守る  
こと」を考えた次世代・次々世代に繋ぐ持続可能な新しいスパイラル。環  
境に配慮した節度ある経済活動を行うことで、「自然・ひと・経済」のバ  
ランスが取れた心豊かな暮らしを実現させていきます。



# アナログな量り売り × 最新のテクノロジー



- 自動で容器の重さ(風袋)が引けるRFIDラベル
  - 秤と連動しているセンサーで購入する商品が自動的に表示されるe.sense
  - 風袋引きさえ unnecessaryな減量式の液体専用秤
  - AIで選んだ野菜や果物が自動で表示される青果用AI秤SM6000
- etc....

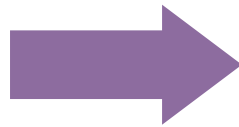


# デポジット容器システム





# 食品ロスを生み出さない三毛作





家庭のゴミをごらすだけでなく、運営でもゴミを出さない工夫

## ゼロウェイストを目指す仕入れ

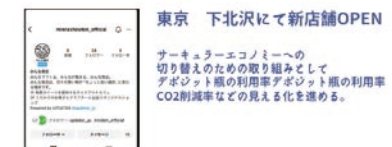
繰り返し使う「通袋」「通箱」の使用

何度も繰り返し使えるオーガニックコットンバッグ、シリコンバッグ、リサイクルプラバッグなど

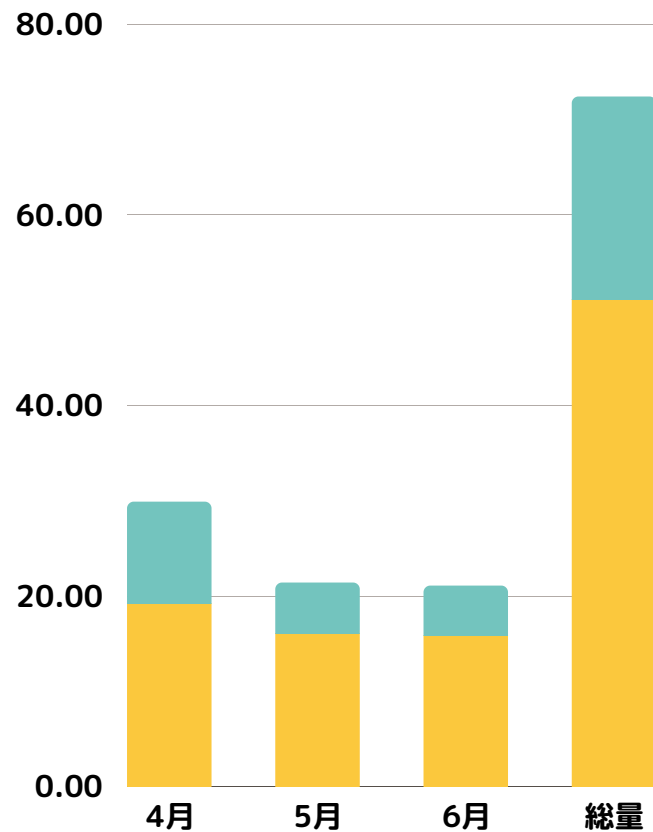


## 生ごみを堆肥化 コンポスト

資源回収 テトラパック、牛乳パックの回収も開始。店舗で販売するもので資源回収できるものはなるべく回収拠点になる取組み



## 斗々屋を運営するにあたり出てる可燃ゴミの量



	小売kg	キッチンkg
4月	19.23	10.68
5月	16.08	5.34
6月	15.81	5.29
総量	51.12	21.31

燃えるゴミの多くは 水分を含んだ新聞紙、レシートなど  
1~2ヶ月に1度プラスチックゴミ(約8kg)を出す。  
生ゴミは週25~60L全てコンポストで回収。

UBER EATS

子供達にこそ体験して欲しい

こども店長

キッズクラブ



## 2023年の新たな取り組み

### イギリスのスーパーで 賞味期限の表示が廃止に

イギリスのスーパーマーケットでは、  
500品目の食品・植物製品のパッケージから  
賞味期限が削除されることになりました。

イギリスの家庭で  
毎年捨てられる660万トンの食品のうち70%は  
まだ食べられるものだったことが分かっています。

英国食品基準庁によると  
「消費期限」は食品の安全性を示し、  
「賞味期限」は食品の品質を示すもの。

賞味期限を過ぎた商品は  
食べても安全上の問題はありません。

イギリスでの取り組み

## 賞味期限切れ商品の販売継続



斗々屋での取り組み

# 完全プラフリーのサステナー宅食、オンラインショップの開始。

地球にやさしいは身体にもやさしい。  
美味しいから始まる斗々屋のサステナ宅食



おいしさ、直送。  
ナチュラル弁当の定期便。

数量  
限定

Eat the world better



## 斗々屋のサステナ冷凍弁当導入企画 ～Eat the world better～

私たちの身体に優しい食事は、実は地球にとっても優しい。  
企業が環境配慮と持続可能な未来を目指す中で、スタッフの健康と生産性を支える「サステナ冷凍弁当」の導入をご提案します。この取り組みは、企業のイメージ向上やCSR活動にも貢献します。

### 1. 企画の背景

スタッフの健康管理は企業の生産性向上に欠かせませんが、今や「健康」だけでなく「環境配慮」が求められ、利己的な健康志向はもう世界で通用しません。  
環境負荷に配慮した福利厚生の導入は、企業イメージ向上やCSR（企業の社会的責任）の一端として有効です。また、日本ではまだまだ取り組みとして導入が難しいCSV（共有価値の創造）は、企業戦略に直結する持続可能な取り組みであり、今後のビジネス発展に必要不可欠です。  
この企画は、あらゆる分野の企業が簡単に取り組めて日々利用することでスタッフ一人一人の意識向上を促し、自然にサステナブルな商品開発や環境に配慮する目線を育み、新たな製品・サービスの開発や市場の開拓が可能になる、新しい形の福利厚生となります。

### 2. 提案内容：サステナ弁当の概要と主なメリット

#### 健康維持と生産性向上

- 健康的な食事の提供
- 栄養バランスの取れた食事は、スタッフの集中力と活力を高め、日中のパフォーマンス向上に寄与します。
- 病欠・離職率の低減
- 健康的な食生活の促進により、病欠や離職率の低減が期待でき、企業としてのコスト削減にも繋がります。

#### 企業イメージの向上

- CSR・CSV・SDGs活動としての訴求
- オーガニック食品提供はスタッフの健康だけでなく、持続可能な社会や環境保護にも貢献し、企業のCSR・CSV活動を強化します。

#### 福利厚生の充実とスタッフ満足度向上

- 健康志向をサポートする福利厚生としてスタッフ満足度向上に貢献し、企業ブランディングにも寄与





# 取り組み

全ての事業、企画の主軸となるところは、  
サーキュラーエコノミーへの変換につながる活動

ゼロ・ウェイスト（ごみゼロ）を目指した小売事業  
量り売り専門スーパーの運営（京都本店・国分寺店）  
青果、オーガニック食品、ワイン、エコ雑貨などの販売

卸売・輸入事業  
環境負荷の少ない商品の輸入・卸売

コンサルティング・支援事業  
量り売りのノウハウ提供・導入支援  
環境配慮型ビジネスのコンサルティング  
オンライン講座や現場研修を通じた啓発活動



## コンサルティングなど

### 企業さまへ

京都本店規模のゼロウェイストスーパーマーケットの拡大  
約50坪（コンビニエンスストアと同規模）  
立ち上げサポート、コンサルティング

### 個人事業主さまへノウハウ共有

オンライン講座、現場研修、量り売り商品卸サポート  
2020.7～2024オンライン講座受講者 500件以上  
ととふれ契約 130件以上

# 様々な企業との連携の必要性

2024 3月

デポジットシステムの共有  
オーガニックスーパーHELPさんとの協業

2024 5月

オフィスでゴミを減らす、  
パッケージフリーのおやつをお届けするサービスを開始  
福利厚生などで導入



## Officeにどんな斗々屋？

Office斗々屋は、小さく始める福利厚生対象のSnacks、  
まるっとお買い物から、ランチや軽食までが可能になる  
ゼロウェイストショップ経営(運営委託)も可能です。  
契約方法は要相談。ご予算や環境に合わせてご提案いたします。  
セミナーでは、オフィス斗々屋導入の企業様へ合わせてご案内する  
社内の環境意識を高めるグループセミナーをサポートします。



### Cafe&Shop

オフィスに小さなゼロ・  
ウェイストショップ&食堂  
を導入したい。



### Snacks

ゼロウェイストなおやつと軽食  
を導入したい。



### Seminar

環境意識を高めるセミナー  
を開催したい。

### 斗々屋について

斗々屋は2019年に代々木公園前にて 小さなゼロウェイストショップをオープンし、  
2021年には京都に日本初のゼロウェイストスーパーマーケットをオープン。  
パッケージフリーで量り売りやデポジットシステムを導入し、  
ゼロウェイスト、食品ロスを出さない小売店を実現しました。  
ゼロウェイストなショップをスピーディに拡大すべく、オンライン講座を実施、  
3年で120店舗の独立をサポート。そのほか、あらゆる分野の企業さまへ  
サーキュラーエコノミーに切り替えるための企画提案を行う。

株式会社 斗々屋

住所：京都府京都市上京区出水町252大澤事務所ビル1F  
email: info@zerowaste.co.jp  
Webサイト: www.totoya-zerowaste.com

## ノウハウシェア

# オンライン講座



Course Curriculum	
1. イントロダクション (6月29日公開分)	
▶ ご挨拶 / 講座のご説明(2:24)	PREVIEW
▶ nue by Totoyaと斗々屋について(6:54)	START
▶ 起業する前に知っておくべきこと(9:31)	START
▶ 量り売りのメリットとデメリット(13:04)	START
▶ ゼロ・ウェイスト・ショップとは(12:14)	START
▶ 量り売りは本当にエコなのか(5:25)	START
2. 事業計画と資金調達 (7月6日公開分)	
▶ 量り売りの経済的な強み(4:39)	START
▶ 事業計画書(14:28)	START
▶ 起業形態(7:40)	START

ゼロウェイストな量り売りが一店舗あっても、意味がない



ノウハウシェア

## 店内研修



実際ゼロウェイストなお店で働くと、どういう感じなの？



## 全ての分野の企業様へ、社内ワークショップの提案

### 今からならまだ間に合う 企業の社会的責任(CSR)

寄付やSDGsの意思表示では足りない時代に対応していくためのサポート

環境先進国である欧米の環境問題への取り組み、現状は今どうなっているのか？

海外の企業の動向、各業界のチャレンジ、サステナブルビジネスの成功例はどのようなものなのか？

日本の企業だから…とって日本の現状だけに目を向けている企業が多いなか、私たちは社内ではすくい上げにくい問題を第三者の目線から、10年、20年、さらに先に目を向けて、リサーチ、提案、実行までのサポートを行います。

#### コンサルティング サービス内容

- ・ 問題提議 ～現状を知る/比較/環境先進国の活動/リサーチ～
- ・ 社内研修 ～社員の意識改革サーキュラーエコノミーには教育が不可欠～
- ・ 商品開発 ～生産だけでなく廃棄の方法まで考慮したもの作り～EPRとは？
- ・ コミュニケーション ～企業の価値を育てるCSR～

## CSR 支援による新たな企業価値創造

株式会社斗々屋

---

### 1. はじめに

企業の社会的責任(CSR)は、今や寄付やSDGsへの意思表示に留まる時代ではありません。消費者や従業員、投資家など、さまざまなステークホルダーからの期待が高まり、特に環境問題、人権尊重、経済格差の解消などへの本質的な取り組みが求められています。本提案では、貴社のCSR活動を新たなステージへ導き、\*\*サーキュラーエコノミー(循環型経済)\*\*への移行を支援する包括的なサービスをご紹介します。

---

### 2. CSRを巡る現状と課題

#### (1) 変化するCSRへの期待

- 近年、企業活動に対する社会的責任への期待が、株主や投資家だけでなく従業員や消費者からも増大しています。
- 米国での調査(Z世代を対象)では、94%の若者が「企業が深刻な社会問題に積極的に取り組むべき」と回答しており、次世代の顧客に向けたCSRの重要性が明らかです。

#### (2) 多くの企業が直面する課題

- CSRを経営戦略に組み込むリソースや専門チームの不足。
  - 表面的な施策(例:SDGsロゴの利用など)にとどまり、実効性を欠く「グリーンウォッシュ」のリスク。
  - 海外の先進的な取り組みとの比較で、日本のCSR活動の遅れが顕在化。
- 

### 3. 解決策:斗々屋の提供するCSR支援サービス

斗々屋は「ゼロウェイスト」「サーキュラーエコノミー」に特化したビジネスモデルのバイオフィアとして、以下のサポートを提供します。

#### (1) 問題提起と現状分析

- 環境先進国や業界リーダーの取り組みをリサーチし、貴社との比較を行います。
  - CSR活動における強み・弱みを可視化し、解決すべき課題を明確化。
- 

#### (2) 社内研修・意識改革

- 従業員向けワークショップを実施し、サーキュラーエコノミーの基礎を学ぶ機会を提供。
- 社員の意識改革を促進し、CSR/CSVを全社的な文化として定着させます。

#### (3) 商品・サービス開発支援

- \*\*EPR(拡大生産者責任)\*\*に基づく商品開発をサポートし、生産から廃棄までを考慮した持続可能なモデルを構築します。

#### (4) コミュニケーション戦略

- 消費者や従業員との信頼を築くためのCSR広報活動を支援。
  - グリーンウォッシュに陥らない誠実な情報発信をデザインします。
- 

### 4. 実績:斗々屋の事例

#### (1) ゼロウェイストモデルショップ「nue by Totoya」

- 2019年にローンチ。短期間で全国から多くの常連客や事業者が集まり、量り売りモデルの普及に成功。

#### (2) ゼロウェイストスーパーマーケット「斗々屋 京都本店」

- 日本初のゼロウェイストスーパーマーケットとして2021年にオープン。国内外のメディアに注目され、日本のサステナブル事例として高く評価。
  - この成功事例を基にしたモデルのマニュアル化を進行中。他企業との連携により全国展開を目指しています。
- 

### 5. CSR支援プログラムの流れ

1. 初回ヒアリング(無料)
    - 貴社の現状・課題を共有し、CSR活動の方向性を検討。
  2. ワークショップ企画
    - 社内研修やCSR部門設立支援など、貴社のニーズに合わせた具体的なプランを予算に合わせて提案。
  3. プロジェクト実行・サポート
    - 問題解決に向けた施策を段階的に実施し、効果を検証。
-



## 東京 下北沢にて新店舗OPEN

サーキュラーエコノミーへの  
切り替えのための取り組みとして  
デポジット瓶の利用率デポジット瓶の利用率  
CO2削減率などの見える化を進める。

リユース瓶の未来？



# 持続可能なスパイラル

植物、動物、鳥、虫、魚…… 月、太陽、水、火、風……

この世界にはさまざまな生き物や要素が存在します。

私たち人間もこの世界の一部です。

みんなで資源を共有し、共に生きていくことが  
できたらいいですね。

